

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	蓼原ロードパーク・猿田彦公園管理事業			130232	担当課	大江支所	
	開始年度	平成25(2013)		終了予定年度	平成32(2020)		作成責任者	山中 忠雄
	歳出費目	款) 総務費	項) 総務管理費	目) 地域交流推進費	決算附属資料 84 頁			
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-		
	施策名	公園の整備と適切な維持管理をする			根拠法令等			
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	蓼原ロードパークは、国道175号を利用されるドライバーの休息所として、猿田彦公園は地域住民に親しまれる親水公園として共に地域活用を図る。						
	対象者	施設管理件数	対象者数	2施設	一人当たりコスト	1,712.00		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 〈委託先・実施主体等〉 大江福祉会大江作業所 福知山市シルバー人材センター						
	事業概要	蓼原ロードパーク:電気、水道料金 清掃業務委託料(大江福祉会大江作業所) 猿田彦公園:除草業務委託料(福知山市シルバー人材センター)						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		委託料		清掃業務、除草業務			999	
需用費		電気料 水道料			115			
関連事業								
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		1,184	1,184	1,207	1,098	
		補正予算等・・・②		△ 170	0	0		
		繰越し等・・・③		0	0	0		
	財源内訳	一般財源		913	1,083	1,106		
		国支出金		0	0	0		
		府支出金		0	0	0		
		地方債		0	0	0		
		その他特財		101	101	101	23	
		特定財源名称 (H29実績)	自動販売機設置貸付収入		102	財産貸付収入	30	頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.11/0	0.28/0	0.28/0	/	
概算人件費・・・④		880	2,240	2,240				
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			1,894	3,424	3,447			
執行状況	執行額・・・⑥		944	1,114				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		93.1%	94.1%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		業務実施箇所	箇所	2/2	2/2	/2	/2	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		施設管理業務件数	件	2/2	2/2	/2	/2	
		単位あたりコスト		472.0	557.0			
		単位あたりコスト		0.0	0.0	/		

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	蓼原ロードパークは国道175号を利用されるドライバーの休息所として、猿田彦公園は地域住民に親しまれる親水公園として維持管理を継続するために必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	利用者に好印象を与え、イメージアップにつながる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	利用者に親しまれる施設として維持管理は必要である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	現在の事業規模で継続的に実施。	
	今後の課題及び方向性	蓼原ロードパークは、国道175号を利用されるドライバーの休息所として、猿田彦公園は地域住民に親しまれる親水公園として維持管理は必要である。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所見 ・地元で維持管理を任せる、京都府に返す、存続させるか否かなどの検討も将来的には必要となってくるのではないのでしょうか ・効率的な清掃のため、公園内の樹木の縮小を検討いただきたく思いました ・限られた財源から、今後の見通や改善策を模索されておられる様子が伝わってきました。 ・利用者数を把握すべき。また、対象者が施設管理件数、対象者数が2施設となっているが、対象者は市民であり、適切な対象に再検討すべき ・事業執行額が添付資料と異なっており、適切な数値の記載を ・とくに猿田彦公園、安価で維持する努力はされている。利用者数の把握もできていないが、致し方ないと思う。譲渡するわけにもいかず、消極的だが現行どおりと判断 ・自販機については貸付収入が見込めないなら次回更新時(H32)には設置しないことを含めて検討を。(近くにコンビニもあるので) ・ロードパーク内については、少しでも維持管理をしなくてもよいように樹木とか植込の伐採・撤去をしては。		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	・蓼原ロードパーク:維持管理費の軽減を図るため、委託業務内容(除草回数)の見直しを検討する。・猿田彦公園:除草範囲の委託面積の見直しにより、経費の軽減を検討する。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	既設公園管理事業 (530201)			担当課	都市計画課		
	開始年度	平成18(2006)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	丸山 政幸		
	歳出費目	款) 土木費	項) 都市計画費	目) 公園管理費	決算附属資料	202	頁	
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等			
	施策名	公園の整備と適切な維持管理をする			根拠法令等	都市公園法		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	都市公園及び三和町の公園を日常的に管理することで、安心・安全な公園を提供する。						
	対象者	市民	対象者数	78,943	一人当たりコスト	2.93		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 〈委託先・実施主体等〉 福知山市都市緑化協会						
	事業概要	都市公園及び植物園の指定管理者制度による日常管理、三和町の公園の維持管理、公園管理に関する一般経費など						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		旅費及び負担金		公園遊具点検講習会等			15	
		需用費		公園管理現場消耗品、光熱費等			758	
役務費		電話代、廃棄物搬入手数料等			1,477			
委託料		指定管理(都市公園、植物園管理運營業務委託)ほか			219,985			
負担金補助及び交付金		公園遊具点検講習会参加費			7			
関連事業	既設公園管理事業、三段池公園カルチャーパーク整備事業							
予算と執行の 状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		223,599	221,811	230,589	235,303	
		補正予算等・・・②		△ 219	431	0	0	
		繰越し等・・・③		0	0	0	0	
	財源内訳	一般財源		217,214	210,293	214,627	221,624	
		国支出金		0	0	0	0	
		府支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	0	0	0	
		その他特財		6,166	11,949	15,962	13,679	
		特定財源名称 (H29実績)		都市公園占用料		4,004	使用料	10 頁
			自動販売機設置貸付収入		6,767	財産運用収入	30 頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.77/0.55	1.00/0.58	1.00/0.58	/	
		概算人件費・・・④		7,535	9,450	9,450		
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			230,915	231,692	240,039			
執行状況	執行額・・・⑥		223,140	222,242				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		99.9%	100.0%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		市民ボランティア登録者数	人	26/25	30/31	/37	/50	
		都市公園有料施設利用人数	人	325,842/446,000	362,193/447,000	/447,000	/452,000	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		都市公園管理箇所	箇所	96/96	96/96	/96	/96	
		単位あたりコスト		2,324.4	2,315.0			
		管理面積	m ²	1,832,647/1,832,647	1,832,647/1,832,647	/1,832,647	/1,832,647	
単位あたりコスト		0.1	0.1					

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市民の基本的な生活環境の維持のため必要性は高い。 公園そのものや有料施設を利用することで、余暇活動・健康増進が図られる。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	維持管理に関する委託人件費は民間事業者 に委託した場合よりも破格の安さであり、下げることは想定できない。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	民間事業者が参入することで委託費は増大する。歳入確保がどれほど見込めるかがカギとなる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	人口減少の中、交流人口や利用者の増加という観点を持って有料施設利用者が増加するよう適切な維持管理が望まれる。	
	今後の課題及び方向性	ニーズの増加等により管理水準が上昇しており、委託費も最小限となっている中、平成31年度より新たな指定管理を実施するため、発注方法及び所管部署も含め委託料の増大を念頭に置きつつ検討しなければならない。 三段池公園は、維持管理水準が高いことから利用者が多いが、維持費も多額になっている。そのため維持財源確保のために公園の収入増加について検討を進める。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	平成30年度より、既設公園改修事業を統合した。予算の97%以上が指定管理料である。指定管理については、都市公園内に設置されている体育施設について平成30年度策定予定の「福知山市スポーツ推進計画」において、福知山市の体育施設のあり方の方針が示されることから、計画に基づいた管理運営等の整理を行い、今後の都市公園施設のあり方や対応等について検討を行うため、指定期間を平成32年度まで2年間延長した。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	既設公園改修事業 (530238)			担当課	都市計画課	
	開始年度	平成18(2006)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	丸山 政幸	
	歳出費目	款) 土木費	項) 都市計画費	目) 公園管理費	決算附属資料	202	頁
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等		
	施策名	公園の整備と適切な維持管理をする			根拠法令等	都市公園法	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	既設公園の老朽化した施設を更新・改修・安全対策を行い、安心・安全でより使いやすい公園を提供し、市民の憩いの場とする。					
	対象者	市民	対象者数	78,943	一人当たりコスト	0.23	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 〈委託先・実施主体等〉 伊東木材株式会社 等					
	事業概要	各公園の樹木伐採や維持管理に関する修繕及び工事					
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費
		需用費		公園施設修繕			1,002
委託料		公園樹木伐採業務等			8,414		
工事請負費		長田野公園テニスコート改修工事等			4,770		
関連事業	既設公園管理事業、公園施設長寿命化対策支援事業						
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求
	事業費	当初予算・・・①		18,820	14,180	0	0
		補正予算等・・・②		8,219	507	0	0
		繰越し等・・・③		0	0	0	0
	財源内訳	一般財源		11,575	6,828	0	0
		国支出金		0	0	0	0
		府支出金		4,321	1,613	0	0
		地方債		0	0	0	0
		その他特財		11,143	6,246	0	0
		特定財源名称 (H29実績)	長田野工業団地公園緑地事業基金繰入		5,200	基金繰入金	38
		みらい戦略一括交付金		1,613	府補助金	26	頁
職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.52/0.05	0.46/0.03	0/0	/	
	概算人件費・・・④		4,285	3,755	0		
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			31,324	18,442	0		
執行状況	執行額・・・⑥		27,039	14,186			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		100.0%	96.6%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		遊具等による事故件数	件	1/0	1/0	/0	0/0
				/	/	/	/
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指 標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		改修箇所数	箇所	24/19	16/15	/	/
			単位あたりコスト	1,126.63	886.6		
		単位あたりコスト					

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市民に安心・安全な施設を提供するため必要性は高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	ニーズの多様化、苦情の増加、施設の老朽化から年々厳しい状況となっている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	計画的な更新を図っている状態ではなく危険を発見し次第、修繕している状況であり、コストを抑えることは難しい。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	公園内遊具等に関する事故は年に数件発生しており、遊具の安全性を高める等適切な維持管理が望まれる。	
	今後の課題及び方向性	都市公園や工業団地緩衝緑地の樹木が大きくなり民地へ進入しているものや、立ち枯れしているものがあり、早急な対応が必要である。 【既設公園管理事業】へ統合		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	平成30年度より既設公園管理事業へ統合した。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	三段池公園カルチャーパーク整備事業 (530225)			担当課	都市計画課	
	開始年度	平成18(2006)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	丸山 政幸	
	歳出費目	款) 土木費	項) 都市計画費	目) 公園施設費	決算附属資料	204	頁
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等		
	施策名	公園の整備と適切な維持管理をする			根拠法令等	都市公園法	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	三段池公園内の施設を安心・安全な施設とし、より多くの方に利用していただくことを目的とする。					
	対象者	市民及び観光等による本市への来客数	対象者数	1,000,000	一人当たりコスト	0.13	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> コトブキシーティング株式会社関西支店 等					
	事業概要	三段池公園内施設の整備・維持管理を行う。					
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費
		旅費		都市緑地法説明会			9
		役務費		動物園申請手数料			50
		委託料		プラネタリウムシート張替等			743
負担金		水道加入金			253		
工事請負費		総合体育館吊り天井耐震化			124,136		
関連事業	既設公園管理事業、公園施設長寿命化対策支援事業						
予算と執行の 状況	区分		H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①	222,343	1,279	3,600	2,700	
		補正予算等・・・②	△ 6,000	△ 224	0	0	
		繰越し等・・・③	△ 119,500	125,000	0	0	
	財源内訳	一般財源	15,340	959	0	2,700	
		国支出金	0	0	0	0	
		府支出金	6,160	0	0	0	
		地方債	74,800	124,100	0	0	
		その他特財	543	996	3,600	0	
		特定財源名称 (H29実績)	三段池公園カルチャーパーク整備事業		124,100	緊急防災・減災	50 頁
			三段池公園カルチャーパーク整備事業基金繰入		996	基金繰入金	40 頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)	0.74/0.05	0.46/0.03	0.46/0.03	/	
概算人件費・・・④		6,045	3,755	3,755			
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤		102,888	129,810	7,355			
執行状況	執行額・・・⑥		93,674	125,191			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		96.7%	99.3%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		三段池公園内施設利用者数	人	306,655/504,000	362,188/505,000	/507,000	510,000
				/	/	/	/
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		三段池公園整備率	%	92/92	92/92	/92	100
			単位あたりコスト	1,018.20	1,360.8		
		改修件数	件	—	—	1	
			単位あたりコスト	—	—		

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	本市最大の総合公園である三段池公園は市内外を問わず利用者が多いため、施設整備の必要性が高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	長寿命化計画とも関連しながら、今後の維持管理費を抑制できるよう考えていく必要がある。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	三段池公園は本市の拠点施設であり、特に総合体育館などは避難所としての機能も備えていることから有効性は高い。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	平成29年度6月に耐震化工事が完了したことから、広域避難所の機能を高めることができた。	
	今後の課題及び方向性	長寿命化計画と連動し、三段池公園内の老朽化している施設の更新を積極的に行っていく必要がある。また、歳入確保のため公園内でのイベント等の利用を促していく必要がある。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	三段池公園が安心・安全であるための必要経費である。三段池公園各施設の劣化の程度は施設ごとに異なるため、整備にかかる費用も年度ごとに異なる。平成31度はトリムの方場の遊具撤去と三段池体育館の空調機取替工事を行う予定である。三段池体育館は数多くのイベントが開催され、多くの参加者が集う会場になるため、空調設備の更新は必須である。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	公園施設長寿命化対策支援事業 (530260)			担当課	都市計画課	
	開始年度	平成27(2015)	終了予定年度	平成33(2021)	作成責任者	丸山 政幸	
	歳出費目	款) 土木費	項) 都市計画費	目) 公園施設費	決算附属資料	204	頁
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	第6次行革大綱	
	施策名	公園の整備と適切な維持管理をする			根拠法令等	都市公園法	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	公園利用者の安全性の確保し、ライフサイクルコストの削減を図るとともに、三段池公園内施設の防災機能高めることを目的とする。					
	対象者	市民	対象者数	78,943	一人当たりコスト	0.25	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>					
	事業概要	公園施設長寿命化計画に基づき、三段池公園内の老朽化した施設の長寿命化を図る。					
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費
		工事請負費		三段池公園総合体育館中央監視装置更新工事			17,712
関連事業	既設公園管理事業、三段池公園カルチャーパーク整備事業						
予算と執行の状況	区分		H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①	30,000	0	18,900	66,000	
		補正予算等・・・②	△ 6,400	100,000	0	0	
		繰越し等・・・③	△ 17,000	△ 82,000	100,000	0	
	財源内訳	一般財源	1,069	2,981	1,800	3,300	
		国支出金	2,931	7,719	59,000	33,000	
		府支出金	0	0	0	0	
		地方債	2,600	7,300	58,100	29,700	
		その他特財	0	0	0	0	
		特定財源名称 (H29実績)	社会資本整備総合交付金		7,719	国補助金	18 頁
			旧合併特例債		7,300	市債	50 頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)	0.42/0.05	0.18/0.03	0.18/0.03	/	
		概算人件費・・・④	3,485	1,515	1,515		
	総事業費(①+②+③+④)・・・⑤		10,085	19,515	120,415		
執行状況	執行額・・・⑥		6,155	17,712			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		93.3%	98.4%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		遊具等による事故件数	件	1/0	1/0	/0	0/0
		都市公園有料施設利用人数	人	325,842/446,000	362,193/447,000	/447,000	/452,000
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標
		長寿命化工事件数	件	2/4	1/2	/2	/2
		単位あたりコスト		3,077.5	17,712.0		
	単位あたりコスト						

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	遊具や施設の更新・長寿命化は利用者にとって必要なものであり、施設を長寿命化し建て替えを先送りすることでランニングコスト削減を図ることができる。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	公園施設長寿命化計画に基づき危険性が高い順に適宜実施できている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	総合体育館では雨漏りが発生しており、災害時における機能が十分ではないことからこれを改修することは、避難機能向上に繋がる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	総合体育館を長寿命化することは、本市のイベント等施設としての機能維持、避難施設としての機能向上、スポーツ施設としての安全向上に効果がある。	
	今後の課題及び方向性	公園施設長寿命化計画により危険度判定を行っているが、まず災害時における防災機能向上から優先して行っていく必要があることから、三段池公園内施設の防災機能向上に資するものから適宜実施する。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	公園施設の長寿命化により公園利用者の安全性の確保とライフサイクルコストの削減が図られ、長期的には経費の削減が見込まれる。平成30年度に実施している三段池体育館の中央監視装置更新工事と屋根更新工事を引き続き平成31年度にも実施する予定である。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	都市公園災害復旧事業 (530262)			担当課	都市計画課		
	開始年度	平成29(2017)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	丸山 政幸		
	歳出費目	款) 災害復旧費	項) 土木施設災害復旧費	目) 土木施設災害復旧費	決算附属資料	266	頁	
	施策の大綱	生活空間の整備			関連計画等	-		
	施策名	公園の整備と適切な維持管理をする			根拠法令等	なし		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	平成29年10月台風により被災した都市公園施設を機能復旧するもの。						
	対象者	市民	対象者数	78,943	一人当たりコスト	0.06		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 〈委託先・実施主体等〉 株式会社BLUE WORLD 等						
	事業概要	各都市公園施設災害復旧業務						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		需用費		問屋町公園照明灯修繕等			1,146	
委託料		市ノ谷公園倒木撤去等			863			
関連事業	なし							
予算と執行の 状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算…①		0	0	0	0	
		補正予算等…②		0	2,500	0	0	
		繰越し等…③		0	0	0	0	
	財源内訳	一般財源		0	2,500	0	0	
		国支出金		0	0	0	0	
		府支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	0	0	0	
		その他特財		0	0	0	0	
		特定財源名称 (H29実績)						頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		/	0.26/0	0/0	/	
概算人件費…④		0	2,080	0				
総事業費(①+②+③+④)…⑤			0	4,580	0			
執行状況	執行額…⑥			0	2,009			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)			-	80.4%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		安全な都市公園の利用	式	/	1/1	/	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		災害復旧箇所	箇所	/	8/6	/	/	
		単位あたりコスト		-	251.1			
			/	/	/			
	単位あたりコスト							

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市民が安心・安全に利用するために早急に実施する必要がある。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	迅速に実施ができるよう発注している。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	機能復旧は安全な利用の観点から有効である。選考事例を分析し、事前に対応するほどの財政的余裕はない。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	×	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	予定以上に被害があったが、公園指定管理者の復旧協力もあり、復旧することができた。	
	今後の課題及び方向性	今後も災害発生時は迅速に対応できるよう準備しておく必要がある。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	内 容 災害発生時の復旧事業のため、当初予算要求は行わない。災害発生時に随時予算要求を行う。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	